

救急自動車概要

岡崎市消防本部

この救急自動車は、雨天時等の滑りやすい路面や未舗装路等の悪路で優れた走破性と安定性を発揮する四輪駆動方式を採用しています。

また、更新する2両のうち1両に電動ストレッチャーシステムを搭載しています。電動ストレッチャーシステムは、揺れや衝撃が少なく、傷病者の負担軽減と隊員の作業効率向上を図っています。

第1 車両

- 1 ベース車両：日産 パラメディック（型式：3BF-CSE26改）
- 2 駆動等：四輪駆動 オートマチックトランスミッション
- 3 全長：5,330mm
- 4 全幅：1,880mm
- 5 全高：2,490mm
- 6 総排気量：2,480cc ガソリンエンジン
- 7 車両総重量：3,335kg（中救急2号車） 3,305 kg（西救急2号車）
- 8 乗車定員：7人

第2 車両装備

- 1 大型散光式赤色灯
- 2 誤発進防止装置
- 3 メーンストレッチャー（2両のうち1両は電動ストレッチャー）
- 4 感染予防間仕切
- 5 ドライブレコーダー（前後録画）
- 6 ルーフサイドLED作業灯等

第3 積載資機材

- 1 中救急2号車、西救急2号車共通資機材
 - (1) 気道確保用資機材一式
 - (2) 輸液用資機材一式
 - (3) 自動体外式除細動器(二相波形式)
 - (4) 血中酸素飽和度測定器、心電計
 - (5) 血糖値測定器
- 2 中救急2号車のみ積載資機材
電動ストレッチャー
 - (1) 昇降や車両への積み込みを電動で安定して行えるため「衝撃や揺れが少なく、傷病者の身体的負担が軽減する」
 - (2) 電動制御で水平を保ちながら昇降するため「傷病者の姿勢が安定する」

- (3) 電子制御で操作するため「落下・転倒・傾きのリスクが低減する」

第4 その他

1 納入業者

- (1) 救急自動車 愛知日産自動車株式会社
(2) 高度救命処置用資機材 協和医科器械株式会社 岡崎支店

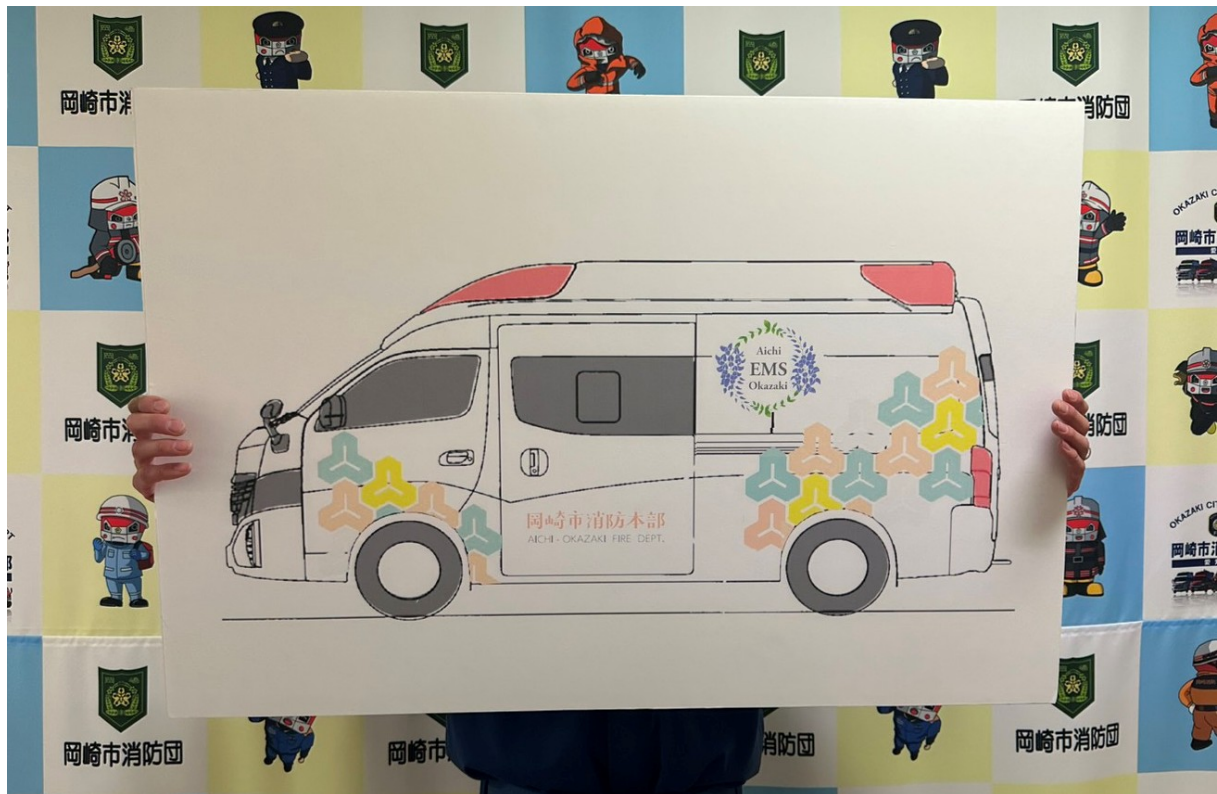
2 配備先

- (1) 中消防署本署 中救急2号車（電動ストレッチャー搭載）
(2) 西消防署本署 西救急2号車

3 価格

- (1) 救急自動車
ア 中救急2号車 27,878,979 円（税込）
イ 西救急2号車 19,947,539 円（税込）
(2) 高度救命処置用資機材（2組） 29,766,000 円（税込）

中救急 2 号車写真



西救急 2 号車写真

